

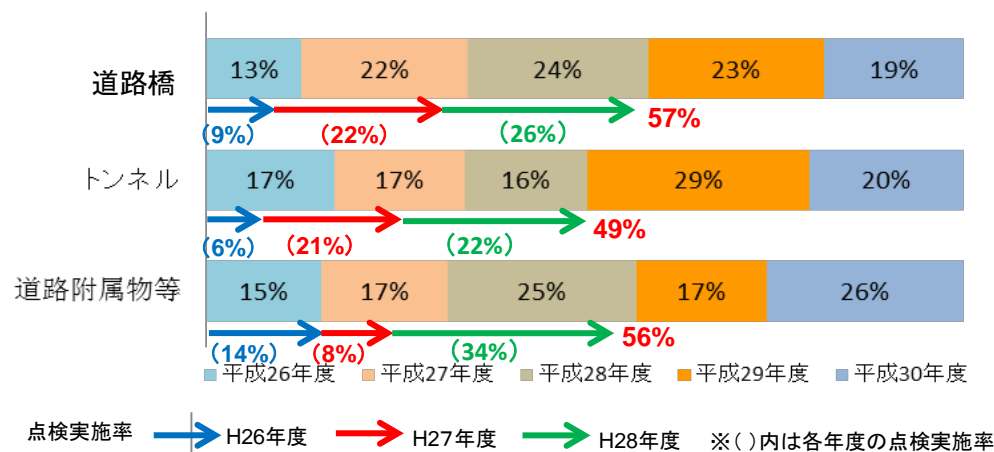
# 1) H28までの点検結果

- H26.7の省令施行以来、道路管理者は全ての橋梁、トンネル等を対象に近接目視による点検計画を実施。四国全体では平成28年度までの点検実施率は、橋梁約57%、トンネル約49%、道路附属物等約56%となっている。
- 香川県においては、平成28年度末では、四国全体と比較するとトンネルの点検率が高く69%、道路附属物等の点検率が低く、約42%となっている。

## 【四国全体】

〈5年間の点検計画・累積点検実施率（全道路管理者合計）〉

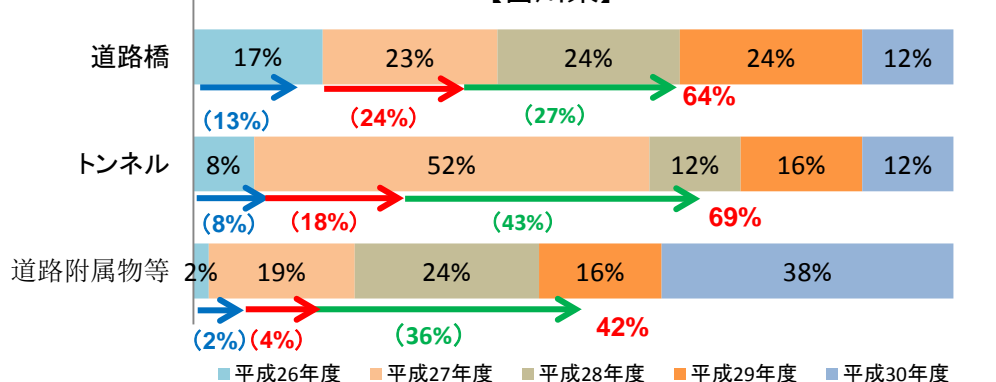
（平成28年度 点検実施数）



道路施設	管理施設数	H28点検数	H28点検実施率
道路橋	47,566	12,336	26%
トンネル	1,004	224	22%
道路附属物等	1,853	639	34%

※道路附属物等は、シェッド・大型カルバート、横断歩道橋、門型標識等

## 【香川県】



（各構造物の点検実施状況）

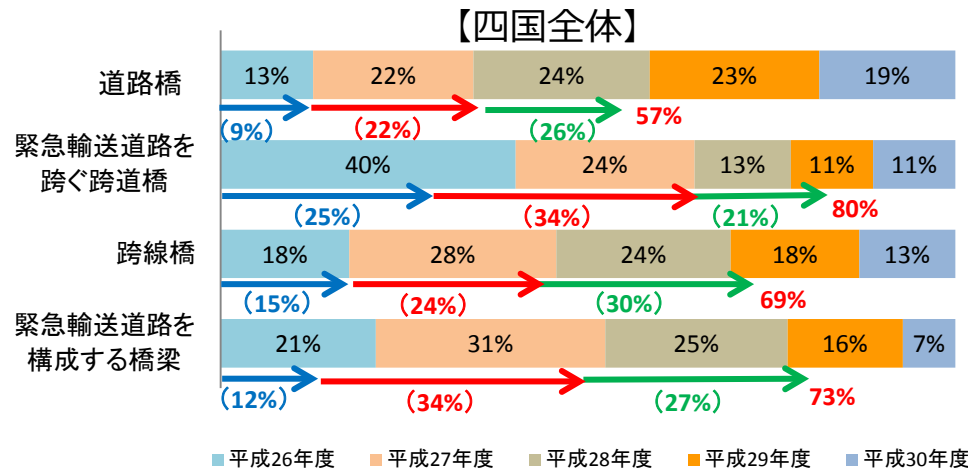
道路施設	管理施設数	H28点検数	H28点検実施率
道路橋	8,120	2,182	27%
トンネル	51	22	43%
道路附属物等	449	160	36%

※道路附属物等はシェッド、大型カルバート、横断歩道橋、門型標識等

# 1) H28までの点検結果

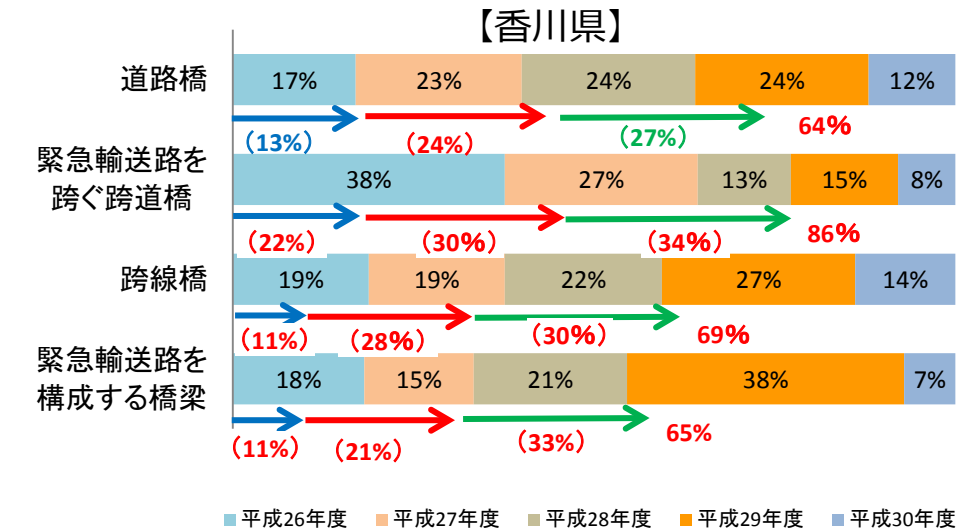
- 最優先で点検すべき橋梁のH28までの実施率は、四国全体で緊急輸送路道路を跨ぐ跨道橋約80%、跨線橋約69%、緊急輸送道を構成する橋梁約73%であり、いずれも橋梁全体の点検より進んでいる状況。
- 香川県では、四国全体と比較すると同等程度の点検実施率となっている。

〈最優先で点検すべき5年間の点検計画・累積点検実施率（全道路管理者合計）〉



〈平成28年度 点検実施数〉

道路施設	管理施設数	H28点検数	H28点検実施率
緊急輸送路を跨ぐ跨道橋	441	94	21%
跨線橋	349	106	30%
緊急輸送道を構成する橋梁	7,603	2,086	27%



〈最優先で点検すべき橋梁の点検計画〉

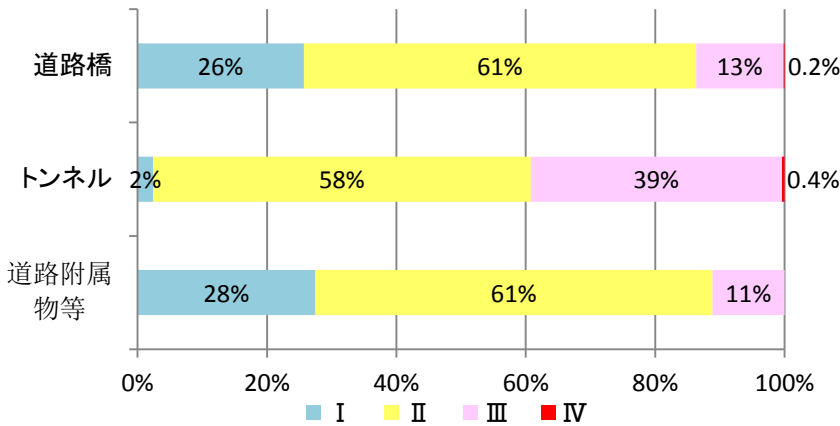
道路施設	管理施設数	H28点検数	H28点検実施率
緊急輸送路を跨ぐ跨道橋	106	36	34%
跨線橋	101	30	30%
緊急輸送道を構成する橋梁	1,356	453	33%

# 1) H28までの点検結果

- 四国全体では、各施設とも予防保全段階のⅡ判定が最も多く、全体の約6割となっている。
- 香川県では同様の傾向にあるが、道路附属物等については全体の約7割が健全の判定区分Ⅱとなっている。

区分	状態
I 健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
Ⅱ 予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
Ⅲ 早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
Ⅳ 緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

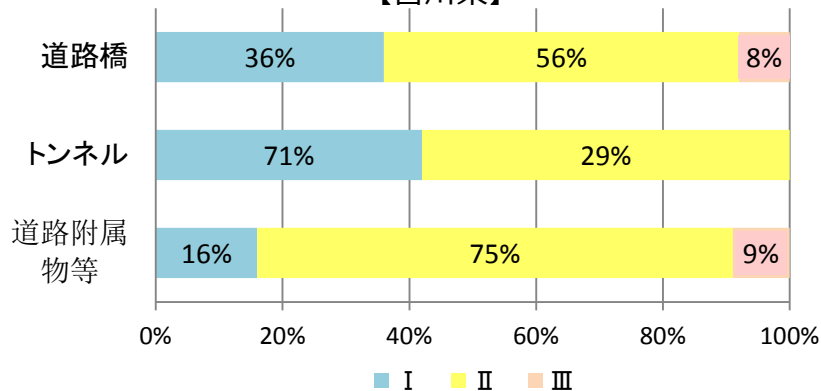
【四国全体】



平成26・27・28年度 点検結果(施設別、全道路管理者)

点検施設	管理施設数	点検実施数	判定区分内訳			
			I	II	III	IV
道路橋	47,566	(57.1%) 27,166	(25.7%) 6,989	(60.6%) 16,466	(13.5%) 3,663	(0.2%) 48
トンネル	1,004	(49.0%) 492	(2.4%) 12	(58.3%) 287	(38.8%) 191	(0.4%) 2
道路附属物等	1,853	(56.1%) 1,040	(27.5%) 286	(61.3%) 638	(11.2%) 116	(0.0%) 0
計	50,423	(56.9%) 28,698	(25.4%) 7,287	(60.6%) 17,391	(13.8%) 3,970	(0.2%) 50

【香川県】



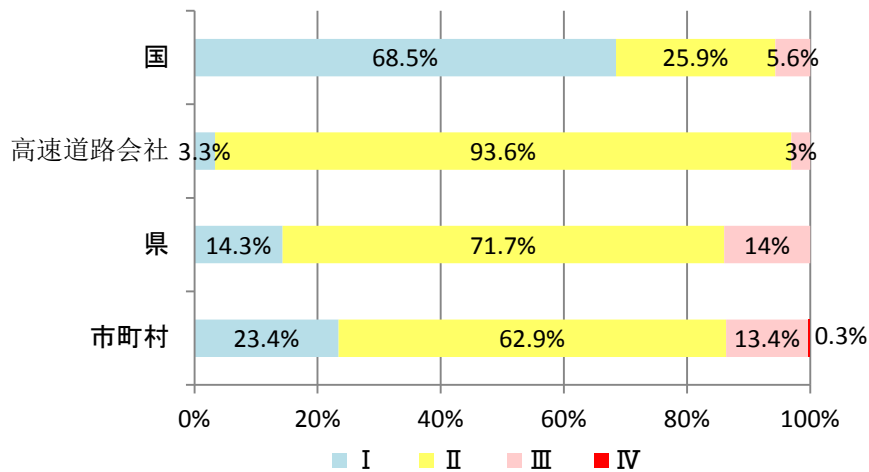
平成26・27・28年度 点検結果(施設別、全道路管理者)

点検施設	管理施設数	点検実施数	判定区分内訳			
			I	II	III	IV
道路橋	8,120	(63.3%) 5,140	(35.5%) 1,825	(56.0%) 2,876	(8.4%) 434	(0.1%) 5
トンネル	51	(68.6%) 35	(0.0%) 0	(71.4%) 25	(28.6%) 10	(0.0%) 0
道路附属物等	449	(42.1%) 189	(16.4%) 31	(74.6%) 141	(9.0%) 17	(0.0%) 0
計	8,620	(62.2%) 5,364	(34.6%) 1,856	(56.7%) 3,042	(8.6%) 461	(0.1%) 5

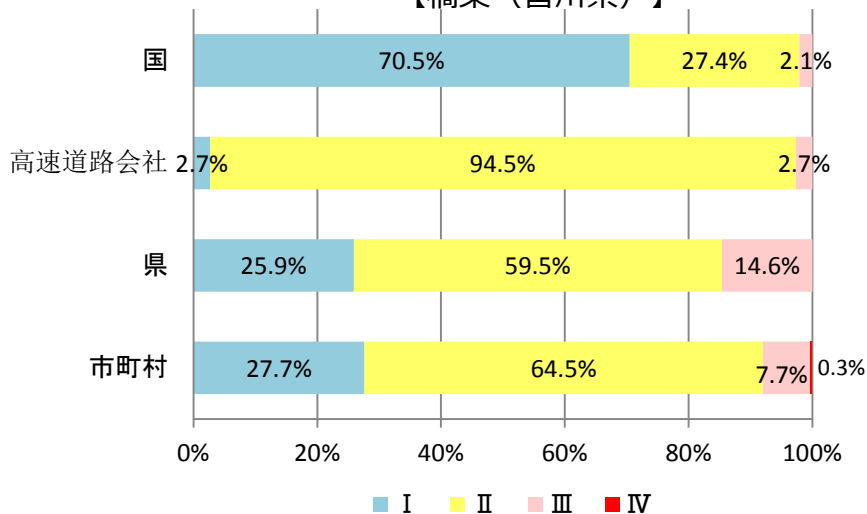
# 1) H28までの点検結果

- 四国全体では判定区分Ⅲの橋梁は、国、高速道路が5%前後、自治体は14%前後となっている。
- 香川県においては、四国全体と較べて全体的に健全度は高い傾向にあるが、判定区分Ⅳの施設は4橋あり。

【橋梁（四国全体）】



【橋梁（香川県）】



平成28年度 点検結果（道路橋、道路管理者別）

道路管理者	管理施設数	点検実施数	判定区分内訳			
			I	II	III	IV
国	2,674	764 (28.6%)	523 (68.5%)	198 (25.9%)	43 (5.6%)	0 (0.0%)
高速道路会社	1,208	330 (27.3%)	11 (3.3%)	309 (93.6%)	10 (3.0%)	0 (0.0%)
県	9,312	1,938 (20.8%)	277 (14.3%)	1,390 (71.7%)	271 (14.0%)	0 (0.0%)
市町村	34,372	9,304 (27.1%)	2,177 (23.4%)	5,855 (62.9%)	1,244 (13.4%)	28 (0.3%)
計	47,566	12,336 (25.9%)	2,988 (24.2%)	7,752 (62.8%)	1,568 (12.7%)	28 (0.2%)

※NEXCO西、本四高速の点検実施数には、溝橋を含む

※点検実施数の上段( )は管理施設数に対する割合

※本四高速には「下津井瀬戸大橋」を含む

※判定区分内訳の上段( )は点検実施数に対する割合

平成28年度 点検結果（道路橋、道路管理者別）

道路管理者	管理施設数	点検実施数	判定区分内訳			
			I	II	III	IV
国	472	146 (30.9%)	103 (70.5%)	40 (27.4%)	3 (2.1%)	0 (0.0%)
高速道路会社	355	73 (20.6%)	2 (2.7%)	69 (94.5%)	2 (2.7%)	0 (0.0%)
県	1,593	506 (31.8%)	131 (25.9%)	301 (59.5%)	74 (14.6%)	0 (0.0%)
市町村	5,700	1,457 (25.6%)	368 (25.3%)	997 (68.4%)	88 (6.0%)	4 (0.3%)
計	8,120	2,182 (26.9%)	604 (27.7%)	1,407 (64.5%)	167 (7.7%)	4 (0.2%)

※NEXCO西、本四高速の点検実施数には、溝橋を含む

※点検実施数の上段( )は管理施設数に対する割合

※本四高速には「下津井瀬戸大橋」を含む

※判定区分内訳の上段( )は点検実施数に対する割合

## □平成28年度の市町村別点検結果 (香川県)

### ◆道路橋の点検結果(市町村)

管理者	管理 施設数	H28 点検数	点検結果				H26~28
			I	II	III	IV	IV
高松市	1,439	455	200	243	11	1	1
丸亀市	520	140	43	90	7	0	0
坂出市	279	75	4	67	4	0	0
善通寺市	307	81	7	65	9	0	0
観音寺市	363	17	1	16	0	0	1
さぬき市	538	160	72	83	4	1	1
東かがわ市	286	62	14	40	8	0	0
三豊市	666	136	2	121	13	0	0
土庄町	195	55	4	51	0	0	0
小豆島町	275	99	15	77	7	0	0
三木町	169	48	2	35	11	0	0
直島町	20	4	0	4	0	0	0
宇多津町	29	5	0	4	1	0	0
綾川町	177	1	0	1	0	0	0
琴平町	69	12	0	11	1	0	0
多度津町	112	26	2	21	3	0	0
まんのう町	256	81	2	68	9	2	2
市町村計	5,700	1,457	368	997	88	4	5

# 1) H28点検における診断区分Ⅳ施設及び措置状況 (1) 四国地方整備局

- ・平成28年度における判定区分Ⅳの施設は四国管内で28橋梁(徳島県5、香川県4、愛媛県1、高知県18)。
- ・トンネル、道路附属物等は該当なし。
- ・現在全施設で通行止め措置済みであり、今後各道路管理者において恒久対策の検討を行い措置方針を決定。

## <判定区分Ⅳのリスト(四国4県)>

### ○橋梁

管理者	施設名	路線名	建設年	損傷の具体的内容	緊急措置内容
徳島県阿南市	前島橋	市道伊島前島線	1984	鉄筋の露出	全面通行止め
徳島県上勝町	中須橋	町道神明葛又線	不明	木製床版の損傷	全面通行止め
徳島県上勝町	下梅木橋	町道下梅木線	不明	木製床版の損傷	全面通行止め
徳島県海陽町	申川橋	川又大比線	1955	鋼材の腐食	重量制限(2t)
徳島県つるぎ町	堂平黒松線1号橋	町道堂平黒松線	1967	鉄筋の露出	重量制限(2t)
香川県まんのう町	常包橋	常包橋線	1933	主桁のゲルパー一部・支間中央部のひびわれ。床版の鉄筋露出、うき。第2径間の支承部の腐食	車両通行止め (小型特殊を除く)
香川県まんのう町	生間橋	町道生間線	1951	主桁のひびわれ・鉄筋露出・豆板。下部工の漏水と洗掘	車両通行止め
香川県高松市	小作川5号橋	三谷町74号線	不明	橋台下部の擁壁(石積)部のはらみや空洞	全面通行止め
香川県さぬき市	西代橋	市道 西町東町線	1960	上部工(床版)の塩害による鉄筋腐食及び断面欠損	全面通行止
愛媛県伊予市	中御前橋	市道中御前線	不明	主桁、横桁、床版のコンクリート剥離・鉄筋露出	車両通行止め
高知県高知市	市道一宮533号線	市道一宮533号線	不明	主桁が部分的に欠損	通行規制(幅員減少)
高知県室戸市	原池橋	市道 シノベ川原線	1970	主桁、支障部に腐食	全面通行止め
高知県土佐清水市	第1菜畑橋	市道 川端線	1973	主桁の腐食による断面欠損	全面通行止め
高知県土佐清水市	久百々橋	市道 久百々中央線	1933	主桁の鉄筋露出	全面通行止め
高知県土佐清水市	松山第1床版橋	下川口松山横峯小脇ノ川線	1956	主桁の剥離鉄筋露出	全面通行止め

※判定区分Ⅳ:緊急措置段階(構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態)

## <判定区分Ⅳのリスト(四国4県)>

### ○橋梁

管理者	施設名	路線名	建設年	損傷の具体的内容	緊急措置内容
高知県 土佐市	中野尻1号橋	土佐環状線	1966	主桁に破断を伴う鉄筋露出、うき。	通行止め
高知県 須崎市	大谷6号線2号橋	市道 大谷6号線	1951	主桁の損傷(鉄筋露出・うき)	全面通行止
高知県 四万十町	大正橋	町道 吾川線	1928	主桁・縦桁・横桁・ボルトの腐食	全面通行止め
高知県 四万十町	下道下津井1号橋	町道 下道下津井線	1940	橋台の亀裂	全面通行止め
高知県 四万十市	池田3号橋	池田馬場線	1986	主桁(床版)のクラック	通行止め
高知県 高知市	西中道橋	市道 春野町165号線	不明	橋台(石積み)の背面土の流出により空洞が生じている	全面通行止
高知県 大豊町	長瀬川橋	町道 小桧曾線	1969	橋台沈下 橋壁部鉄筋露出 支承部機能障害	全面通行止め
高知県 大豊町	三津子野橋	町道 八畝西峰 蔭線	1970	橋台背面部崩壊による沈下、 移動、傾斜	全面通行止め
高知県 大豊町	上除橋	町道 八畝西峰 蔭線	1967	橋台パラベット部の損傷 遊間異常 支障部機能障害	全面通行止め
高知県 大豊町	赤根小谷橋	町道 岩原駅前線	1960	主桁腐食による変形・欠損	全面通行止め
高知県 大豊町	中畝橋	町道立野 八畝線	不明	コンクリートかぶり不足による剥離と鉄筋露出 主鉄筋の破断	全面通行止め
高知県 大豊町	中尾第一橋	町道谷相線	不明	下部構造を形成している石積みのクラックや開きによる崩壊	全面通行止め
高知県 いの町	戸中橋	町道 戸中線	1981	支承の損傷(破断・脱落)	全面通行止

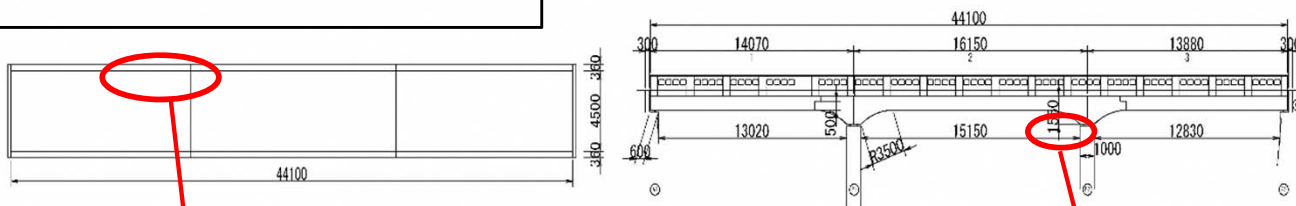
○トンネル、道路附属物等は該当無し

# 香川県まんのう町 常包橋(町道常包橋線)

【概要】 橋長44.1m 建設年:1933年(84歳) 橋種: 3径間RCT桁橋  
日交通量:不明

【所見】  
○主桁のゲルパー部・支間中央部に構造物に影響を及ぼすひびわれが見られる。  
○床版に広範囲な鉄筋露出、うきが見られる。  
○第2径間の支承部において、著しい腐食による機能障害が見られる。

【対策】  
○措置: 歩行者・小型特殊車両以外通行止め(H28.5.25)  
○恒久対策: 主桁、床版、支承に著しい機能低下がみられるため、撤去もしくは架替を今後検討する。



常包橋全景

主桁のひびわれ



支承部の腐食





# 香川県まんのう町 生間橋(町道生間線)

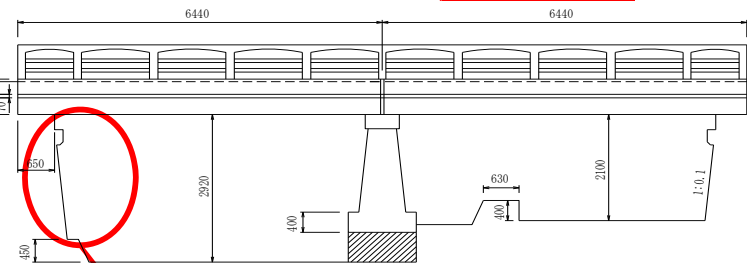
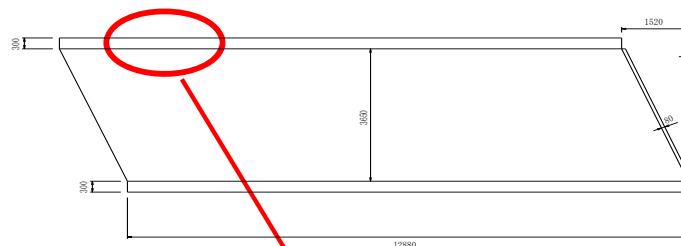
【概要】 橋長12.9m 建設年:1951年(66歳) 橋種: 2径間RC中実床版橋  
日交通量:不明

【所見】  
○主桁にひびわれ・鉄筋露出・豆板がみられる。  
○下部工に漏水と洗掘がみられる。

【対策】  
○措置: 歩行者以外通行止め(H28.11.10)  
○恒久対策: 主桁の損傷が著しいことから、撤去もしくは架替を今後検討する。



生間橋



主桁の鉄筋露出

下部工の漏水・洗掘



生間橋全景



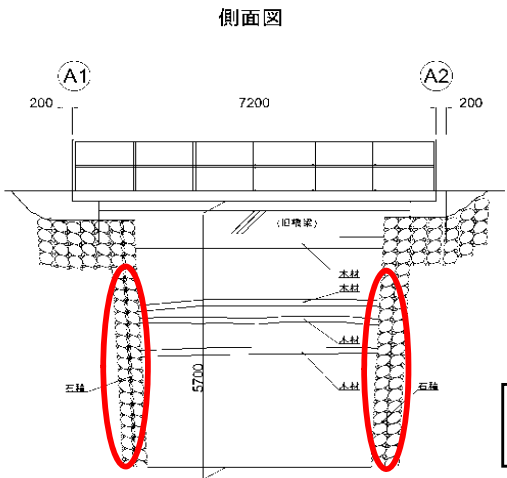
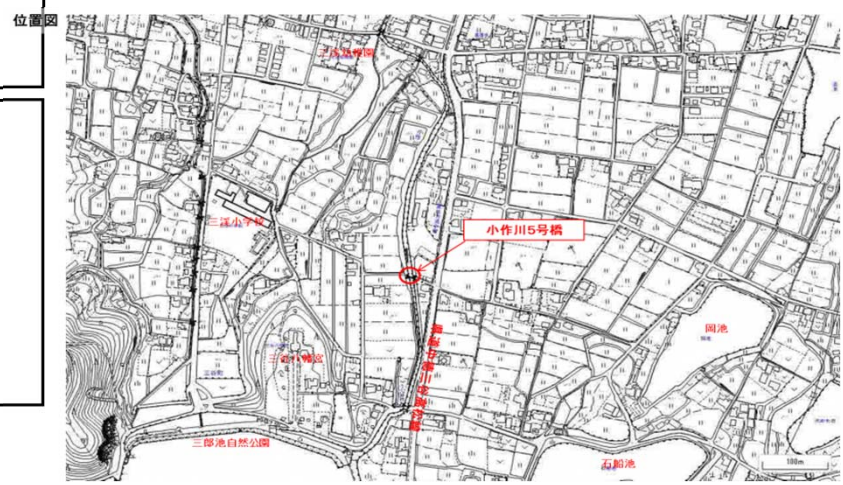
# 香川県高松市 小作川5号橋(市道三谷町74号線)

こ さ く か わ 5 ご う は し

【概要】 橋長7.0m 建設年:不明 橋種: H型鋼(非合成)  
日交通量:不明

【所見】  
橋台下部の擁壁(石積)部にはらみや空洞などの損傷が確認され、擁壁の崩壊により落橋する可能性があり、橋梁の安全性が確保できない状況である。

【対策】  
○措置: 全面通行止め措置済(H29.4.19)  
○恒久対策: 橋台下部の擁壁(石積)部にはらみや空洞などの損傷について、モルタル注入を行う。



石材の亀裂

裏込め部空洞



小作川5号橋全景



# 香川県さぬき市 西代橋(市道西町東町線)

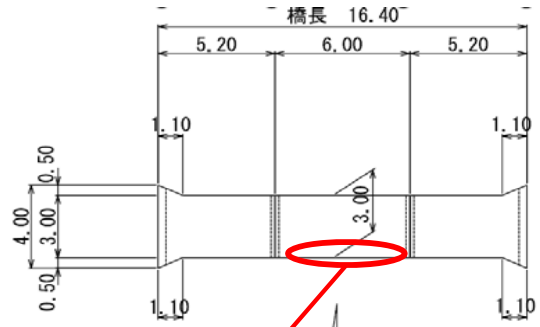
【概要】 橋長16.4m 建設年:1960年(56歳) 橋種: 3径間RC中実床版橋  
日交通量:不明

【所見】  
○主桁の広範囲に鋼材断面が減少している鉄筋露出がある。  
○下部工においては、パイルベント橋脚となっており、全体的に二方向ひび割れがあり、橋脚の傾斜がある。

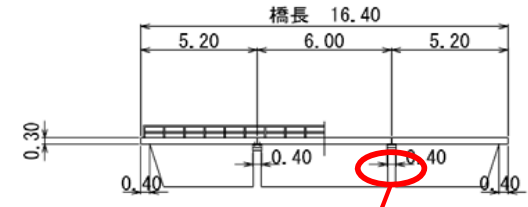
【対策】  
○措置: 歩行者・二輪車を含む全面通行止め(H28.11.21)  
○恒久対策: 上部工の損傷が著しいことから、撤去もしくは架替を今後検討する。



西代橋



主桁の鉄筋腐食・欠損



下部工の損傷・傾斜



西代橋全景



道路の老朽化対策について国民の理解を得るための広報活動としてパネル展などを開催しています。また、メンテナンスの取り組みを紹介した小冊子の作成、HPや事業概要での掲載等も行っています。

## パネル展の開催

### ＜展示されたパネルの一部＞

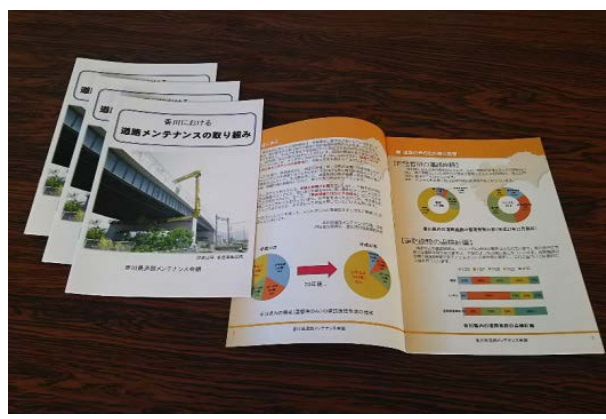


### ＜パネル展の様子＞



（さぬき市庁舎内）

## 小冊子



### ＜設置の様子＞



（東かがわ市庁舎内）

## HP



## 事業概要

